

旭川市長賞を受賞して

「新型連続式自動皮むき装置」(特許第5995391号)

受賞者の声



株式会社エフ・イー

常務取締役 佐々木 雄大

―発明のポイントをお教えてください―

多孔式多角形ドラム回転方式を開発したことにより、刃部が無くても皮が満遍なく均等に剥け、原料が本来持つ形状を変えることなく無く綺麗に仕上がります。更に刃の摩擦や欠けることが無いためドラムの高寿命に繋がります。また、スクリーン搬送方式を用いたことで、剥きの度合調整が簡単にでき、長物の頭部・尻部の皮も剥くことが可能です。

―苦労した点はどこでしょうか―

多孔式多角形ドラムが高速で回転するため、製罐構造のドラムのバランス取り作業が大変でした。また、異物混入のリスク軽減化や清掃作業の軽減化を図るために、内部のボルト・ナット・ワッシャー等の使用を避けるような構造にするため苦労しました。

―受賞のご感想をお願いします―

この度は名誉ある旭川市長賞を頂き、大変感謝しておりますと共に非常に恐縮しております。

近年は加工野菜の需要が高まると同時に人手不足や雇用等の課題も多く見られ「新型連続式自動皮むき装置」の開発に取り組んで参りました。今後はこの受賞を励みとして、現代社会の課題解決に向けて微力ながら更なる開発に取り組んで行く所存でございますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願致します。

この度は誠にありがとうございます。